システム構成例

下記システム構成の中で、現場に設置される「産業用PC」「CSVデータコレクタ」と組み合わせて

ご利用いただけます。 産業用PC

スキャナ

FOOD Proで実現すること

原材料/製品の管理精度向上

管理 PC

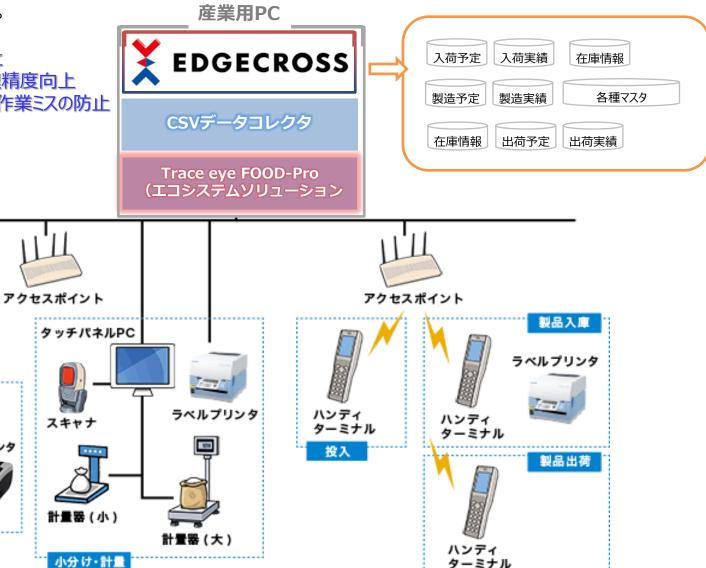
ラベルプリンタ

管理事務所

ハンディ ターミナル

荷受場、倉庫管理

- 現場作業の効率化、作業ミスの防止
- トレーサビリティの強化



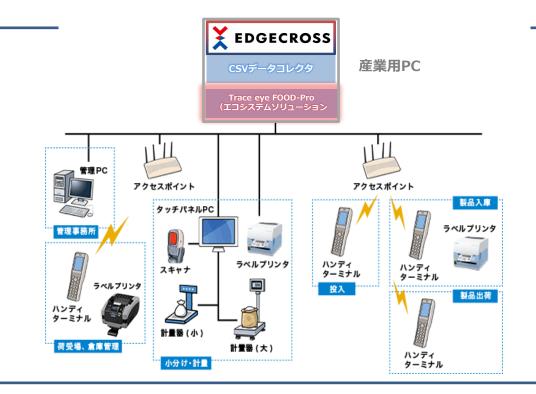
食品事故防止、 入荷から製造、 出荷までト レーサビリ ティを実現

またして 食品トレーサビリティシステム「Trace eye FOOD-Pro」

- ・トレーサビリティシステムによるデーター元管理 原材料入荷予定、製造指示、計量指示、出荷指示等の指示 データを一元管理
- ・**トレースバック、トレースフォワード機能**使用した原材料を特定する「トレースバック」と製造され
 た
 製品を特定する「トレースフォワード」
- · 多言語表記対応

製品/ソリューション概要(解決策)

- モジュール単位での導入により初期導入コスト、運用負荷を軽減
- 作業指示は、タッチパネルコン ピュータで展開。「誰でも」、 「同様に」、「ミスなく」実施し、 属人化を解消
- OCRによる文字認識や音声認識により作業を省力化



商品の概要

Trace eye FOOD-Proは、システム導入の課題となる初期導入コスト、運用負荷を解決し、経営課題となる食品事故防止、トレーサビリティ構築、属人化解消します

トレーサビリティシステムによるデーター元管理

システム上で各種データを一元管理し、原材料入荷予定、製造指示、計量指示、出荷指示等の指示データをもとに、各種業務に必要な帳票を定型フォーマットで出力

・ 自動認識システムのフル活用

作業指示は、作業に必要なハンディターミナル、タッチパネルコンピュータに情報展開され、各種メニューから表示される指示に従って作業を行うことで「誰でも」、「同様に」、「ミスなく」実施可能

·多言語表記対応

標準で日本語、英語表記に対応

・トレースバック、トレースフォワード機能を標準実装

製品情報からその製品を製造するために使用した原材料を特定する「トレースバック」と、原材料情報からその原材料を使用して製造された製品を特定する「トレースフォワード」の各機能を標準実装し、「もしも」のときに迅速にトレースすることが可能

商品の特徴

■ 目的に合わせた管理モジュールの導入が可能

①導入例1: 基本モジュール+原材料管理モジュール 原材料の在庫管理を強化し、原材料廃棄ロスを極小化

②導入例2: 基本モジュール+製造管理モジュール 誤計量、誤投入による廃棄ロスを極小化

③導入例3: 基本モジュール+原材料管理モジュール+製造管理モジュール+製品管理モジュール 原材料や製品の入荷から出荷までを管理し、トレーサビリティシステムを構築

■ 情報入力の省力化

Trace eye FOOD-ProはロットNo.、賞味期限等の情報をQRコード化し、それをスキャンすることで各工程のモノと情報をつなぎ、作業の省力化を実現

OCRによる文字認識

文字情報、日付情報を画像解析により文字情報として認識させることで、入力の手間を省く 音声認識

キー入力の手間を省くことはもちろん、ハンズフリーを実現し、並行作業を行うことでさらなる業務効率化を実現